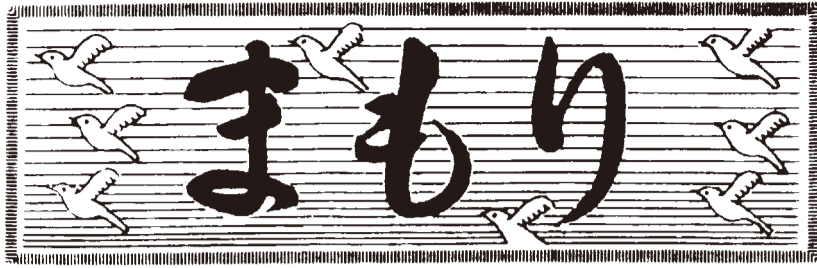


国土の繁栄と平和をまもろう

本会は自衛隊員の激励及び慰問、退職隊員の就職協力等を行うと共に自衛隊の諸行事に協力し隊員との親睦を図り、防衛思想の普及並びに隊員の健全な育成発展に協力するを目的とする。



第230号

令和7年4月1日

発行所 大阪防衛協会 (〒541-0041) 大阪市中央区北浜3丁目5番19号 淀屋橋ホワイトビル701号 TEL06-6202-8284 E-mail:ek@ace.odn.ne.jp 発行人 井上礼之 編集責任者 姥原康治 印刷所 (株)DNPメディアサポート



☆防衛装備展示エリアでは 陸上自衛隊16式機動戦闘車(16MCV)・NBC偵察車・03式中距離対空誘導弾・中距離多目的誘導弾・81式単距離対空誘導弾・攻撃ヘリAH-1S(コブラ)・新野外通信広域用監視装置・新野外交信システム・07式機動支

「心合わせて 共に守ろう 我が日本」をテーマに自衛隊の装備品を展示し、国の防衛について市民の意識を高めると同時に防災に関心を高める目的で行われ、家族連れ等約1万5千人の来場者を得て盛会裡に終わった。

大阪防衛協会青年部会主催の「OSAKA防衛・防災フェスティバル2025」が2月16日(日)、大阪南港ATCとその周辺で行われた。今回は2008年から隔年予定であったが、東日本大震災やコロナ蔓延のため中止せざるを得なく今回は7回目の開催となった。

OSAKA防衛・防災フェスティバル2025 1万5千人の来場で賑わう

☆訓練等の展示では 陸上自衛隊レンジャー部隊によるビル屋上の懸垂降下訓練 中部方面音楽隊演奏、信太山部隊の菊水太鼓演奏及び格闘技の展示が盛り上げ、炊事車による豚汁の炊き出しが大人気となり、長い行列ができた。



▽艦上レセプション さらに翌20日夕「歓迎の夕」出席者への返礼として練習艦隊司令官から艦上レセプションに招かれ、神戸の夜景を見

▽練習艦隊歓迎・壮行会 19日夕、大阪(天王寺区)市内のホテルにおいて関西水交会主催で「練習艦隊歓迎の夕べ・壮行会」が行われ、約200名の実習生が「軍艦マーチ」の手拍子で入場、歓迎の辞の後、実習生紹介の後開宴した。日本国を代表する若い海軍士官を囲んで話の花が咲いた。

「どら焼き」を贈った。実習生は3日間の関西における各種研修を終え、22日早朝神戸から出航した。

令和7年3月19日午前司令官・渡邊浩海将補率いる実習生197名(内女性30名)を乗せた練習艦隊「うらが」「てるづき」「うみぎり」「しまかせ」4隻は神戸市阪神基地隊岩壁にその勇姿を現した。大阪防衛協会は歓迎行事を協賛するとともに乗員全員に大阪名物

海上自衛隊練習艦隊歓迎行事



▽遠洋航海 22日早朝、練習艦隊は神戸港を後にして約2か月間国内各地を巡る近海実習訓練を終え、約5カ月の遠洋航海に出発する。 日本国遠洋練習艦隊 航海の無事を祈る!

- ▽賛助会員(4名) 竹内俊隆 宮嶋茂樹 堀江珠喜(以上普通会員から) 松本時恵(NT) 普通会員(9名) 長谷川孝一 君嶋信子 菊池哲也 喜連川晶子 廣木幹雄(以上姥原) 大森環樹(長谷川孝一) 角南充彦(河田稔) 鈴木理恵(大西宏幸) 橋本学(大部順子) 青年部会員(6名) 青山祐二郎 坂本慎治 中原圭介 播磨寛都 吉岡康雄 尾下千明



2025年 今年(令和7年)は皇紀2685年、昭和100年、大東亜戦争終戦(1945)80年、朝鮮戦争勃発(1950)75年、警察予備隊発足75年、阪神淡路大震災30年、そして大阪防衛協会は創立60周年を迎える等々多くの節目の年である。 哲学者であり教育者であった森信三氏は約40年前「2025年、日本は再び甦る兆しを見せるであろう。さらに25年後、列強は日本の底力を認めざるを得なくなるであろう」と予言している。 それでは今年はどうのような年かといえば、今年の世界の十大リスクについて米調査会社によれば①深まる国際政治の混迷②トランプの支配③米中決裂④トランプノミクス⑤ならず者国家のままのロシア⑥追い詰められたイラン⑦世界経済の負の押し付け⑧制御不能なAI⑨統治なき領域の拡大⑩アメリカとメキシコの対立と言われている。 特に本年1月就任したアメリカ大統領の言動によって世界は大変動が予想される。 このような狭間で日本とすべき道は京都大学名誉教授中西輝政氏の言によれば「日本は今後10年で新しい光を見出し、可能性を切り開いて行くためには日本自身の力をつける以外にない。そのためにもまず憲法を改正し、自分たちの力で自分たちの国を守ろうにしなければならぬ」と。全く同感であるが、さらに武士道精神の復活こそ、森信三先生の予言を的中する最良の道と思う。(令和7年4月KE)

大阪防衛協会設立60周年に寄せて

財界人はなぜ自衛隊を応援したか？

大阪防衛協会常任理事 兼 事務局長

蛸原 康治



本文は企業経営者で構成する清話会から取材を受け、その機関誌「先見経済」に掲載されたものであります。

令和7年（2025年）は、阪神・淡路大震災から30年、また戦後80年目を迎える節目の年となります。

昨年1月1日には能登半島大地震が起こり、今も現地は復興がなかなか進まない状況にあります。また海外に目を向ければ、昨年後半には米国カリフォルニア州で大規模な山火が発生するなど、国内外で防災体制をしっかりと整えていくこと。すなわち自助

共助、公助そして自立が極めて重要になっていくことと思われまます。我が国において、大災害が発生したときに重要な役割を果たすのが自衛隊です。

62年前の昭和38年1月、北陸地方一帯を襲った豪雪に際し、自衛隊が災害派遣出動し、約1ヶ月にわたり献身的な働きをしました。当時の世情は自衛隊を快く思わない情勢が大勢を占めていた時代で、自衛隊の働きもあまり感謝されず任務を終えることとなりました。

今回は、大阪防衛協会の機関紙「まもり」に掲載された文章をもとに、昨年設立60周年を迎えた私も協会設立の経緯と、そのきっかけとなった自衛隊の「38豪雪災害派遣」についてご紹介したいと思います。

■「38豪雪災害派遣」と大阪防衛協会の設立の経緯
1962年（昭和37年）12

月末から翌年2月中頃まで、北陸を中心に東北から九州にかけて広い範囲で降雪が続いていました。積雪は北陸地方で4mを超えるところもあり、鉄道は止まり、道路も除雪が追いつかず、孤立する集落も出ていました。また、積雪による住宅の倒壊被害も相次いでいました。



昭和38年1月新潟県長岡市内（約3m）豪雪

2月18日に災害対策本部がまとめた報告によると、豪雪による死者は156人、行方不明者は9人で、鉄道、道路の除雪に要した人員は60万人でありました。

自衛隊は1月18日から2月20日までの間、第10師団、第12師団を先発派遣したのに続いて第1、3、13師団や北部方面隊の雪上車部隊まで投入して大規模な復旧作業に従事しました。出動人員は計7万5千人に上り、雪害では過去最大規模となりました。

救援活動は後に「38豪雪災害派遣」と名付けられるなど、自衛隊の災害派遣の歴史に残る出来事となりました。

当時の新聞は、自衛隊による「38豪雪災害派遣」について、全体的には肯定的に報じています。例えば、38年3月24日の朝日新聞「豪雪と自衛隊」という記事では、「こんどの豪雪で自衛隊の目ざましい活動はすでによく知られている」と伝え

た上で、三条市の助役と長岡市の建設部長の「自衛隊が行くと皆が安心する」という感謝の言葉を紹介しています。しかし一方で、「自衛隊は災害派遣の場合、国鉄や一級国道など派手な場所に行きたがる。現場のえり好みをする傾きがあるのではないか」とか「私鉄の除雪に出動が遅かった」等との不満の声も一部にはあった」とも報じられています。

さらには、自衛隊に対して「感謝どころか当時の新聞はニコヨン部隊が来たというような表現をしたり、そんなのうらみの冷遇を受けた地方もあった」という自衛隊に対するこうした否定的な報道もあり、関西の財界人を大いに刺激することとなりました。

関西経済連合会（関経連）の当時の会長・阿部孝次郎（東洋紡績会長）は、「そんな馬鹿なことがあるか、自分のところの交通を開きに行っているのに自衛隊が可哀想ではないか。ひとつ激励してやろう」と述べたといわれています。

他にも「こんな非常識なこと、人道に反するようなことが許されて良いものか、このような空気が日本の各地に蔓延し、エスカレートしていけば大変なことになる、やがては日本の国は亡びてしまうのではなからうか」とまで主張

する役員も出てきたといえます。こうして関経連の役員を中心に、募金によって自衛隊を支援しようという動きが強まっていきました。自衛隊支援のための募金は当時の関経連業務部長・高橋弥次郎のもとで行われました。

■集まった募金を池田勇人首相は受け取らなかった
募金は順調に進み、目標額の倍以上の1200万円が集まりました。その後、阿部孝次郎関経連会長、大原総一郎関経連副会長、工藤友恵関経連常任理事らが志賀防衛庁長官と面会し、集まった1200万円を慰問金として手渡し

ました。ところが、金額があまりにも大きかったため、志賀防衛庁長官は池田勇人首相に報告し、阿部らは首相官邸へ行くことになりました。

事の経緯を聞いた池田は深々と頭を下げ、「関西の財界人に対して心からお礼を申し上げたい、このことは災害に出動した全隊員に伝達することにします。しかし、このお金は受け取ることができない」と述べたのでした。

池田が受取りを辞退した背景には、当時、共産党や社会党などから国防問題はすべて反対されており、国会で批判されることを懸念したという事情がありました。結局、1200万円は、若干の金利を付けて元の寄付者に返却されることになりました。

た自衛隊の応援団体からのものであれば問題はなかったのではなからうか」との考えに至りました。そして「これを機会に、ぜひ大阪にこれに類した団体を作ってもらえないか」と高橋に要請しました。

高橋は、当時大阪府知事であった左藤義詮と面識があり、左藤はすでに関経連を中心に防衛協会設立の動きがあることを中部方面総監部から聞いていました。そして直接高橋に電話し、「ぜひ大阪に防衛協会を創ってもらいたい、自分ができるところは何でも協力するから遠慮なく言っ

てほしい」と言ったそうです。■松下幸之助を初代会長に
その後、設立委員会が開かれ、阿部孝次郎（東洋紡績・関西電力会長）、太田垣士郎（関西電力会長）、土井正治（住友化学工業会長）、谷口豊三郎（東洋紡績社長）、鈴木剛（朝日放送社長）、大原総一郎（倉敷レイヨウ）、松原与三郎（日立造船会長）、堀田庄三（住友銀行頭取）、渡辺忠雄（三和銀行会長）、寺尾威夫（大和銀行頭取）、工藤友恵らが松下幸之助を推薦しました。



松下幸之助

しかし、松下は、「この大任は自分で荷が重過ぎる。関経連が主にやってくれたい」と返答しました。そこで「どんなことがあっても我々が応援します」と説得した結果、当初は断わっていた松下も承諾するに至ったのです。

■大阪防衛協会の誕生
こうして昭和39年（1964年）2月24日、大阪防衛協会は設立されました。創立総会は大阪・中之島の関西電力

関電ホールにて行われ、関経連加盟の各人諸団体、文化人來賓一般來場者など約600名が集まりました。

創立総会では経過報告、会規の審議に続いて、会長に選ばれた松下幸之助による就任の挨拶が行われました。

挨拶の中で松下は、「敬意と感謝と熱意を傾けてこれに参与するのがわれわれの当然の義務であり、同時に当然の権利である」とさらに「自衛は天の命ずるところ。我々はみづからを守り、町を守り、社会を守り、国を守り、そして共同の繁栄を裏付けていくところに自衛の本旨があると思います。もしこれをしないということは天の意思、自然の摂理に反することになるかと思えます。『自分の国は自分で守る』という健全な精神と気概をもつことが大きな抑止力となり、その気概と覚悟を示す手段が大阪防衛協会の存在意義であると考えます。」と述べ、自衛隊支援と防衛思想の普及を呼び掛けました。

なお大阪防衛協会が発足する前には自衛隊が駐屯する地域において自衛隊協力会、防衛協会が存在していましたが大阪防衛協会創立後、各都道府県で防衛協会設立が活発となり、その25年後の平成元年に全国防衛協会連合会が発足しました。

■歴代会長とその後の活動
その後、大阪防衛協会は初代会長：松下幸之助（松下電器産業）、第2代会長：阿部孝次郎（東洋紡績）、第3代会長：新井正明（住友生命保険）、第4代会長：宇野収（東洋紡績）、第5代会長：小林公平（阪急電鉄）、第6代会長：井上礼之（ダイキン工業（現の歴代会長、歴代理事及び会員（特別会員

賛助会員、普通会員、女性部青年部の分類で構成、約1300名）の熱心な支援と協力に支えられ、それぞれの事業を運営しています。

発足当時から続いている各種事業は、会員総会と講演会、PKO・派遣部隊等の激励慰問、女性部による入院患者見舞と女性自衛官の激励・見舞（女性自衛官昭和59年以降）、練習艦隊等歓迎行事、殉職隊員慰霊と遺族のお見舞い、自衛隊各種記念行事の主催・協賛、中部方面隊創隊記念式典においては会長が祝辞を述べ隊員を激励すると同時に国防意識の高揚を図っています。平成7年の阪神淡路大震災、平成23年東日本大震災、令和6年能登半島地震等災害派遣部隊に対する激励慰問を実施しました。

これからも、関西地域のみならず日本の防衛、防災の一助となるべく活動を続けていきたいと思っております。



令和6年1月1日能登半島地震で活動する自衛隊員

■会員総会における講演者
松下幸之助（会長） 植村穰（元陸軍中将） 市村真（阪大教授） 石原慎太郎（作家） 高田好胤（薬師寺管長） 朝比奈隆（関西フィル指揮者） 塚本幸（ワコマル会長） 日向方斎（住友金属工業社長） 阿部孝次郎（東洋紡績会長） 新井正明（住友相互保険会長） 3頁に続く

女心の防衛論

「自衛無神経」憂国論

大阪府立大学名誉教授 堀江珠喜



30年近く前、ストーカー被害に

遭い、「自分」と「自国」との次元は違うが「防衛」に共通点を感じ、大阪防衛協会に入っていた。

確かに、家庭も博士号もある旧財閥系M社のエリート課長から、彼の上司(役員)を交えての会食や、社内研修講師にと誘われると、私だつて、常識程度には愛想良く振舞った。まさか、その後、ストーカーに化すとは!

以後も不審な電話や出来事のために、件の加害男性では?と疑念を抱いたが、昨秋、ある筋からその死亡を知った。3年前、66歳での急死だが原因は不明。やはり彼を嫌う女性数学者に伝えると「やっぱり殺されたの?今夜は祝杯だわ!」と大喜びの反応。

正直、私も安堵した。さて世の常として、被害者にも非があると思われがちである。

女関には表札を付けていない。思い返せば高校の通学時、私は護身用に刃渡り3センチくらいの小さなナイフを携帯していた。神戸女学院キャンパス内で寂しい山道を一人で帰るとき、もし変質者が襲ってきたら、ちよつとした傷を負わせ、ひるませて逃げるつもりだった。幸い杞憂に終わったが、70年代の女子高生ですら自衛方法を考えたのだ。

が受けられず、寝たきりで痴呆になるかもよ!」私は右足が人工股関節なので、必ず階段の手すりは使おう。自分が大丈夫でも、上から誰かが、何が転がって落ち私に当たるとは思えない。スマホ片手のアホな若者やインパウンドが増えたらなおさらだ。なのでエスカレーターでは手すりをしつかり持つ。(これまたついながらエレベーターでは変質者同乗を想定して非常ボタンの近くに陣取る)

「自転車除け」である。本来は車道を走るべき自転車、歩道を我が物顔で猛スピード。それでも大きな傘を広げていると、私に直撃する前、傘が相手の顔に当たりそうになるから、そこで倒れるか方向転換するか、少しは我が身の安全が保てそう。ちなみに雨傘は遠くからでも目立つ色ものを使用。また傘は、いざというとき、フェンシングの要領で武器にもなる。夜道には心強い味方だ。

佐伯喜(野村総研社長) 福田防衛庁長官、林統幕長、杉江統幕長、松野防衛庁長官、天野統幕長、牟田統幕長、久住忠男(評論家) 中曽根防衛庁長官、猪木正道(防衛大校長) 坂田防衛庁長官、三原防衛庁長官、金丸防衛庁長官、堺屋太一(作家) 原防衛事務次官、伊藤防衛庁長官、谷川防衛庁長官、栗原防衛庁長官、高村防衛政務次官、森統幕長、寺島統幕長、江口防衛政務次官、日吉防衛事務次官、西元統幕長、玉澤徳郎防衛庁長官、村田防衛事務次官、西原正(防衛大教授) 田久保忠衛(杏林大教授) 五百旗頭真(神戸大教授) 中西輝政(京都大教授) 佐々淳行(元内閣安全保障室長) 渡部昇(上智大名譽教授) 谷沢永一(関西大名譽教授) エ

ゾラボーゲル(ハーバート大教授) 曾野綾子(作家) 森本敏(拓殖大学教授) 中條高德(アサヒビル顧問) 上坂冬子(作家) 金美齡(評論家) 大高未貴(フジテレビ作家) 藤原正彦(お茶の水女子大名譽教授) 手嶋龍(外交ジャーナリスト) 竹田恒泰(作家) 加藤良三(元駐米大使) 津川雅彦(映画俳優) 後藤謙次(ジャーナリスト) ケン トギルバート(米州弁護士) 岩田公雄(学習院大学客員教授) 江崎道朗(評論家) 馬淵睦夫(元ウクライナ大使) ロバートDエルドリッジ(RD研究所代表) 梅谷忠洋(M&Uスクール学長) 織田邦男(東洋学院大学教授) 能勢伸彦(フジテレビ解説委員) 井上和彦(ジャーナリスト) 櫻井よしこ(ジャーナリスト) 以上

連載エッセイ

夕暮れの街 その108

新渡戸稲造・武士道 96

梅谷忠洋



M&Uスクール学長 (フルート奏者・「おもしろい酒」作曲家)

「武士道といふは死ぬことと見つけたり」

この『葉隠』の言葉に象徴される「武の精神」が、江戸中期の平和な時代には、危険思想とみなされ禁書扱いになりました。

この『葉隠』に強烈な感化を受け、一般人からは多大な誤解を受けている作家・三島由紀夫も、その死に様子が「東京市ヶ谷の陸上自衛隊東部方面総監部で割腹自殺」という表面的な事例だけで、彼の内面的精神までをも判断しようとする心の浅い人間が多いのに辟易とします。三島由紀夫本人も、「戦争時代が終わった後で、かえって私の中で光を放ちだした。『葉隠』は本来そのような逆説的な本で

あるのかも知れない。いわば光の中に置かれた発光体であったが、それが本に光を放つのは闇の中だ。これは自由を説いた書物であり、情熱を説いた書物なのである。『武士道』という死ぬことと見つけたり」という有名な一句以外に『葉隠』をよく読んでいない人は、いまだに、この本に忌まわしいファナティックな(狂信的な、熱狂的な)イメージを持っている。

しかし、その一句自体が、この本全体を象徴する逆接故に、私がこの本から生きる力を与えられる最大の理由なのだ」と言い、戦後、小説家として出発しました。さらに、「犬儒的冷笑的な様(シニカル)な逆説ではなく、行動の知恵と決意が自ずと逆説を生んでゆく。類のない不思議な道

が受けられず、寝たきりで痴呆になるかもよ!」私は右足が人工股関節なので、必ず階段の手すりは使おう。自分が大丈夫でも、上から誰かが、何が転がって落ち私に当たるとは思えない。スマホ片手のアホな若者やインパウンドが増えたらなおさらだ。なのでエスカレーターでは手すりをしつかり持つ。(これまたついながらエレベーターでは変質者同乗を想定して非常ボタンの近くに陣取る)

夜道には心強い味方だ。と、まあ、私のような婆でも自衛に神経を使っているというのに、近頃の若い者は! 受験勉強より身の守り方を学べ! (と言いたくなるのは年寄りの証拠かも?) 悪気も自衛意識もない者たちを相手に、SNSで偽情報乱発の選挙が今年も行われ、えに自衛隊の皆様のおかげと、感謝の毎日である。

た。それなら山本常朝殿に会え。山本殿は、もう隠居なさって浮世を離れておられるが、今も多くの人に慕われる侍の鏡のようなお方じゃ。お主の身体が治り次第そこへ行くがよい!」一抹の不安を抱えながらも、陳基は常朝のところにいくと、「金丸殿からの便りでは承知しておる。お家の奉公人も昔と比べるとだいぶ質が低い者が増えたようじゃな。私が世捨て人になつたのは四十二歳の時じゃ。あれから十年になるが、世捨て人の私を慕って多くの人々が来てくれる故、現世に背を向けることなく気を配っておるの、お家のことは手に取るように知っておる。先ず、我が藩の苦勞の歴史から語らう。」と、常朝は陳基に鍋島藩の成り立ちから話し始めたところ、陳基はそれまでの藩での職業柄(柘筆役)なんでも書き付けてまとめておく性質故、常に書道具一式を携えていて、常朝の口述をシッカリと唐様(達筆)で認めたのでした。

その真摯な陳基の態度に常朝も共感し、以後山本常朝は、自分の生き様から抽出した鍋

「武士道といふは死ぬことと見つけたり」

この『葉隠』の言葉に象徴される「武の精神」が、江戸中期の平和な時代には、危険思想とみなされ禁書扱いになりました。

この『葉隠』に強烈な感化を受け、一般人からは多大な誤解を受けている作家・三島由紀夫も、その死に様子が「東京市ヶ谷の陸上自衛隊東部方面総監部で割腹自殺」という表面的な事例だけで、彼の内面的精神までをも判断しようとする心の浅い人間が多いのに辟易とします。三島由紀夫本人も、「戦争時代が終わった後で、かえって私の中で光を放ちだした。『葉隠』は本来そのような逆説的な本で

が受けられず、寝たきりで痴呆になるかもよ!」私は右足が人工股関節なので、必ず階段の手すりは使おう。自分が大丈夫でも、上から誰かが、何が転がって落ち私に当たるとは思えない。スマホ片手のアホな若者やインパウンドが増えたらなおさらだ。なのでエスカレーターでは手すりをしつかり持つ。(これまたついながらエレベーターでは変質者同乗を想定して非常ボタンの近くに陣取る)

夜道には心強い味方だ。と、まあ、私のような婆でも自衛に神経を使っているというのに、近頃の若い者は! 受験勉強より身の守り方を学べ! (と言いたくなるのは年寄りの証拠かも?) 悪気も自衛意識もない者たちを相手に、SNSで偽情報乱発の選挙が今年も行われ、えに自衛隊の皆様のおかげと、感謝の毎日である。

た。それなら山本常朝殿に会え。山本殿は、もう隠居なさって浮世を離れておられるが、今も多くの人に慕われる侍の鏡のようなお方じゃ。お主の身体が治り次第そこへ行くがよい!」一抹の不安を抱えながらも、陳基は常朝のところにいくと、「金丸殿からの便りでは承知しておる。お家の奉公人も昔と比べるとだいぶ質が低い者が増えたようじゃな。私が世捨て人になつたのは四十二歳の時じゃ。あれから十年になるが、世捨て人の私を慕って多くの人々が来てくれる故、現世に背を向けることなく気を配っておるの、お家のことは手に取るように知っておる。先ず、我が藩の苦勞の歴史から語らう。」と、常朝は陳基に鍋島藩の成り立ちから話し始めたところ、陳基はそれまでの藩での職業柄(柘筆役)なんでも書き付けてまとめておく性質故、常に書道具一式を携えていて、常朝の口述をシッカリと唐様(達筆)で認めたのでした。

その真摯な陳基の態度に常朝も共感し、以後山本常朝は、自分の生き様から抽出した鍋

「武士道といふは死ぬことと見つけたり」

この『葉隠』の言葉に象徴される「武の精神」が、江戸中期の平和な時代には、危険思想とみなされ禁書扱いになりました。

この『葉隠』に強烈な感化を受け、一般人からは多大な誤解を受けている作家・三島由紀夫も、その死に様子が「東京市ヶ谷の陸上自衛隊東部方面総監部で割腹自殺」という表面的な事例だけで、彼の内面的精神までをも判断しようとする心の浅い人間が多いのに辟易とします。三島由紀夫本人も、「戦争時代が終わった後で、かえって私の中で光を放ちだした。『葉隠』は本来そのような逆説的な本で

が受けられず、寝たきりで痴呆になるかもよ!」私は右足が人工股関節なので、必ず階段の手すりは使おう。自分が大丈夫でも、上から誰かが、何が転がって落ち私に当たるとは思えない。スマホ片手のアホな若者やインパウンドが増えたらなおさらだ。なのでエスカレーターでは手すりをしつかり持つ。(これまたついながらエレベーターでは変質者同乗を想定して非常ボタンの近くに陣取る)

夜道には心強い味方だ。と、まあ、私のような婆でも自衛に神経を使っているというのに、近頃の若い者は! 受験勉強より身の守り方を学べ! (と言いたくなるのは年寄りの証拠かも?) 悪気も自衛意識もない者たちを相手に、SNSで偽情報乱発の選挙が今年も行われ、えに自衛隊の皆様のおかげと、感謝の毎日である。

た。それなら山本常朝殿に会え。山本殿は、もう隠居なさって浮世を離れておられるが、今も多くの人に慕われる侍の鏡のようなお方じゃ。お主の身体が治り次第そこへ行くがよい!」一抹の不安を抱えながらも、陳基は常朝のところにいくと、「金丸殿からの便りでは承知しておる。お家の奉公人も昔と比べるとだいぶ質が低い者が増えたようじゃな。私が世捨て人になつたのは四十二歳の時じゃ。あれから十年になるが、世捨て人の私を慕って多くの人々が来てくれる故、現世に背を向けることなく気を配っておるの、お家のことは手に取るように知っておる。先ず、我が藩の苦勞の歴史から語らう。」と、常朝は陳基に鍋島藩の成り立ちから話し始めたところ、陳基はそれまでの藩での職業柄(柘筆役)なんでも書き付けてまとめておく性質故、常に書道具一式を携えていて、常朝の口述をシッカリと唐様(達筆)で認めたのでした。

その真摯な陳基の態度に常朝も共感し、以後山本常朝は、自分の生き様から抽出した鍋

「武士道といふは死ぬことと見つけたり」

この『葉隠』の言葉に象徴される「武の精神」が、江戸中期の平和な時代には、危険思想とみなされ禁書扱いになりました。

この『葉隠』に強烈な感化を受け、一般人からは多大な誤解を受けている作家・三島由紀夫も、その死に様子が「東京市ヶ谷の陸上自衛隊東部方面総監部で割腹自殺」という表面的な事例だけで、彼の内面的精神までをも判断しようとする心の浅い人間が多いのに辟易とします。三島由紀夫本人も、「戦争時代が終わった後で、かえって私の中で光を放ちだした。『葉隠』は本来そのような逆説的な本で

が受けられず、寝たきりで痴呆になるかもよ!」私は右足が人工股関節なので、必ず階段の手すりは使おう。自分が大丈夫でも、上から誰かが、何が転がって落ち私に当たるとは思えない。スマホ片手のアホな若者やインパウンドが増えたらなおさらだ。なのでエスカレーターでは手すりをしつかり持つ。(これまたついながらエレベーターでは変質者同乗を想定して非常ボタンの近くに陣取る)

夜道には心強い味方だ。と、まあ、私のような婆でも自衛に神経を使っているというのに、近頃の若い者は! 受験勉強より身の守り方を学べ! (と言いたくなるのは年寄りの証拠かも?) 悪気も自衛意識もない者たちを相手に、SNSで偽情報乱発の選挙が今年も行われ、えに自衛隊の皆様のおかげと、感謝の毎日である。

た。それなら山本常朝殿に会え。山本殿は、もう隠居なさって浮世を離れておられるが、今も多くの人に慕われる侍の鏡のようなお方じゃ。お主の身体が治り次第そこへ行くがよい!」一抹の不安を抱えながらも、陳基は常朝のところにいくと、「金丸殿からの便りでは承知しておる。お家の奉公人も昔と比べるとだいぶ質が低い者が増えたようじゃな。私が世捨て人になつたのは四十二歳の時じゃ。あれから十年になるが、世捨て人の私を慕って多くの人々が来てくれる故、現世に背を向けることなく気を配っておるの、お家のことは手に取るように知っておる。先ず、我が藩の苦勞の歴史から語らう。」と、常朝は陳基に鍋島藩の成り立ちから話し始めたところ、陳基はそれまでの藩での職業柄(柘筆役)なんでも書き付けてまとめておく性質故、常に書道具一式を携えていて、常朝の口述をシッカリと唐様(達筆)で認めたのでした。

その真摯な陳基の態度に常朝も共感し、以後山本常朝は、自分の生き様から抽出した鍋

防衛・防災フェスティバル



中方音楽隊の演奏

信太山 菊水太鼓演奏



隊員による格闘技演技



成功に導いた青年部会員

日本の将来を担う若者よ来たれ！ 令和7年度自衛官等採用案内

種 目	資 格	受付期間 (締切日必着)	試験期日	
幹部候補生	一般 飛行(海・空) 専門(陸)	22歳以上26歳未満の者 (20歳以上22歳未満の者は大卒(見込含)、 修士課程修了者等(見込含)は28歳未満の者)	①3月1日 ~4月4日 ②4月23日 ~6月6日 ③(一般)(陸海) 9月1日 ~9月26日 (空) 9月8日 ~9月26日	①1次:4月12日・13日 (4月13日は海・空飛行要員のみ) 2次:6月1日~7日 3次:(海・空飛行要員のみ) (海):7月3日~7日 (空):7月19日~8月8日 ②1次:6月14日 2次:7月26日~8月1日 ③1次:10月11日 2次:11月15日~18日
	一般 飛行(空) 専門(陸)	20歳以上28歳未満の者 修士課程修了者等(見込含)	①3月1日 ~4月4日 ②4月23日 ~6月6日 ③(陸海) 9月1日 ~9月26日 (空) 9月8日 ~9月26日	①1次:4月12日 2次:6月1日~7日 ②1次:6月14日 2次:7月26日~8月1日
	歯 科 薬剤科	専門の大卒(見込含) 20歳以上30歳未満の者 (薬剤科は20歳以上28歳未満の者)	①2月1日 ~5月22日 ②7月29日 ~10月23日	①6月20日 ②11月14日
幹部候補曹	20歳以上33歳未満の者	①3月1日 ~4月4日 ②4月23日 ~6月6日 ③(陸海) 9月1日 ~9月26日 (空) 9月8日 ~9月26日	①1次:4月12日 2次:6月1日~7日 ②1次:6月14日 2次:7月26日~8月1日 ③1次:10月11日 2次:11月15日~18日	
医科・歯科幹部	医師・歯科医師の免許取得者	①2月1日 ~5月22日 ②7月29日 ~10月23日	①6月20日 ②11月14日	
キャリア採用幹部	大卒以上の者で、応募資格に定められた学部・専攻学科等を卒業後、2年以上の業務経験のある者	①3月1日 ~5月16日 ②(陸・空) 8月1日 ~10月10日 ③(海) 9月16日 ~11月14日	①(陸):6月9日 (海):6月13日 (空):6月10日~12日 ②(海):10月31日 (空):11月4日~6日	
技術曹	20歳以上の者で 国家免許資格取得者等	①3月1日 ~5月16日 ②(海)8月1日 ~10月10日 ③(空)9月16日 ~11月14日	①(陸):6月9日 (海):6月13日 (空):6月10日~12日 ②(海):10月31日 (空):11月4日~6日	
航空学生	海:18歳以上23歳未満の者(高卒者 (見込含)又は高専3年次修了者(見込含)) 空:18歳以上24歳未満の者(高卒者 (見込含)又は高専3年次修了者(見込含))	7月1日 ~8月29日	1次①:9月20日 ②:9月27日 2次:10月16日~23日 3次:(海)11月21日~12月17日 (空)11月15日~12月18日	
一般曹候補生	18歳以上33歳未満の者 (32歳の者は、採用予定月の末日現在、 33歳に達していない者)	①3月1日 ~5月7日 ②7月1日 ~9月2日 ③9月16日 ~11月21日	①1次:5月17日~25日 2次:6月14日~29日 ②1次:9月13日~21日 2次:10月11日~26日 ③1次:11月29日~12月4日 2次:令和8年1月6日~13日 ※いずれか1日を指定されます。	
自衛官候補生	18歳以上33歳未満の者 (32歳の者は、採用予定月の末日現在、 33歳に達していない者)	年間を通じて 行っております。	受付時又は各自衛隊地方協力本部のホームページにて お知らせします。	
防衛大学校 学生	推 薦	18歳以上21歳未満の者 高卒(見込含)又は高専3年次修了(見込含) で成績優秀かつ生徒会活動等に顕著な実績 を修め、学校長が推薦できる者	9月5日~9日	9月20日・21日
	総 合 選 抜	18歳以上21歳未満の者 (自衛官は23歳未満)	7月1日 ~10月16日	1次:9月20日 2次:10月25日・26日 1次:11月1日 2次:11月29日~12月3日 ※いずれか1日を指定されます。
	一 般	高卒者(見込含)又は高専3年次修了者(見込含)	7月1日 ~10月8日	1次:10月25日 2次:12月17日~19日 ※いずれか1日を指定されます。
防衛医科大学校医学科学生	18歳以上21歳未満の者 高卒者(見込含)又は高専3年次修了者(見込含)	7月1日 ~10月3日	1次:10月18日 2次:12月6日・7日 ※いずれか1日を指定されます。	
防衛医科大学校看護学科学学生 (自衛官候補看護学生)	18歳以上21歳未満の者 高卒者(見込含)又は高専3年次修了者(見込含)	7月1日 ~10月3日	1次:10月18日 2次:12月6日・7日 ※いずれか1日を指定されます。	
陸上自衛隊 高等工科学校 生徒	推 薦	男子で中卒(見込含)17歳未満の成績優秀 かつ生徒会活動等に顕著な実績を修め、学校 長が推薦できる者	10月1日 ~11月28日	令和8年1月10日~12日 ※いずれか1日を指定されます。
	一 般	男子で中卒(見込含)17歳未満の者	10月1日 ~令和8年1月15日	1次:令和8年1月24日・25日 2次:令和8年2月12日~15日 ※いずれか1日を指定されます。
自衛隊奨学生	大学、大学院、高等専門学校等で理学、 工学、文学又は法学を専攻しており、正 規の課程を修了する年の4月1日現在で 26歳未満(大学院在学者は28歳未満)	①6月3日 ~10月10日 ②12月1日 ~令和8年1月30日	①11月8日・9日 ②令和8年2月21日	
予備自衛官補	一 般	18歳以上52歳未満の者	①1月22日 ~4月8日 ②5月24日 ~9月11日	①4月6日~20日 ②9月13日~29日 ※いずれか1日を指定されます。
	技 能	18歳以上で国家免許資格等を有する者 (資格により年齢上限は53歳未満~55歳未満)		

◎細部はお近くの自衛隊地方協力本部にお問い合わせ下さい。(自衛官募集ホームページ) (自衛官募集X)

岡部芳彦氏 プロフィール

神戸学院大学経済学部教授、
同大学国際交流センター所長、
昭和48年(1973)、
兵庫県生まれ。



関西学院大学経
済学部・大阪大
学研究科卒業
博士(歴史学・
経済学) 専門はウクライナ研究「日
本・ウクライナ交流史 1915-1953
年」、「本当のウクライナ」等 YTV「そ
こまで言って委員会NP」やテレビ
やラジオにも多数出演し幅広く活
躍。ウクライナ研究会(国際ウク
ライナ学会日本支部) 会長2023年
にウクライナ最高会議名誉章を授
与される2024年7月から在神戸ウ
クライナ名誉領事(領事館長)

令和7年度会員総会決定

令和7年6月9日(月) 一六〇〇、
ホテル阪急インターナショナル
総会行事 一六〇〇~一七〇〇
記念講演 一七〇〇~一八四〇
講師 岡部芳彦氏(神戸学院大学教授)
演題 「ロシア・ウクライナ戦争と日本」
懇親会 一九〇〇~二〇三〇
◎ご出席申し込みは同封はがきかFAXで
(T&F 06-6202-8284)

行事メモ

- ☆空自一般幹部候補生入校式(奈良) 4月2日(水)
- 全国防衛協会連合会理事会(東京) 4月17日(木)
- 令和7年度理事会(大阪) 4月22日(火)
- 大津駐屯地創立記念行事 4月26日(土)
- 令和7年度青年部総会(大阪) 5月11日(日)
- 第3師団・千僧駐屯地創立記念日(伊丹) 5月18日(日)
- 全国防衛協会連合会総会(東京) 5月21日(水)
- ☆航空自衛隊奈良基地祭(奈良) 5月31日(土)
- 令和7年度会員総会(大阪) 6月9日(月)
- 中方音楽隊定期演奏会(西宮) 6月13日(金)
- ▼阪神基地サマーフェスタ(神戸) 6月13日(金)
- 共通陸自▽海自☆空自 6月日時未定

○ロシアがウクライナ侵攻という暴挙にでて3年が過ぎましたが、その和平交渉の去就が注目されております。昨年は大阪防衛協会設立60周年目を迎え各種記念事業を実施いたしました。さらに盛んにしてまいります。

○大阪防衛協会事務局
大阪府中央区北浜三二五一九
淀屋橋ホワイトビル701号
TEL: FAX 06-6202-8284

会員制リゾートホテルのご案内

当協会は株式会社大様とザグランリゾート法人会員入会契約をしております。関東から関西に至る日本の代表的な景勝地に点在するリゾートホテルをすでに500余名の皆様にご利用いただいております。

新たに会員希望の方は氏名(ふりがな)電話番号、生年月日、住所、勤務先を明記の上、下記へお申し込みください。

大阪防衛協会事務局
(FAX&TEL06-6202-8284)
又はザグランリゾート事務局
(FAX06-6355-6112
TEL06-6353-1955)

ザグランリゾート検索

「国を守る気概」示そう！

自衛隊は今後ますます厳しい
メール番号 [ek@ace.odn.ne.jp]

大阪防衛協会事務局
電話: FAX 06-6202-8284
大阪府中央区北浜三二五一九
淀屋橋ホワイトビル701号

ご協力をお願い

環境と条件の中で本来の防衛任務の他、PKO活動や災害派遣行動等取り組まねばなりません。当協会はさらに事業を拡大継続するとともに、「自分の国は自分で守る」という気概を示す手段が当協会の存在と考えます。会員の皆様には会の趣旨をご理解の上、さらに会員増勢にご協力をお願い申し上げます。

会長 井上礼之
(ダイキン工業(株)取締役会長)

年会費
・特別会員(法人) 一〇三万円
・賛助会員 一〇一万円
・普通会員 一〇三千元
・家族会員 一〇二千元

※ご入会希望の方、ご紹介下さる方は事務局までご連絡下さい。
〒五四一〇〇四一